

NEOCUT WOOD

ネオカットウッドデッキ

デッキ用手摺「Rフェンス」 取扱説明書

目次

No.157:26-05版

①お取扱い上の注意		...	1
②梱包内容		...	2
③納まり図	Rフェンス基本寸法	...	3
	Rフェンス用扉基本寸法/扉開閉方向	...	4
④詳細部寸法	柱位置詳細部	...	5
	手摺位置詳細部	...	6
⑤各部名称と施工方法		...	7
	(笠木付き/笠木横棧付き/縦張り)		
	5-1 アルミ手摺柱の施工		
	5-2 Rフェンスの施工	...	8
⑥各部名称と施工方法		...	9
	(横張り4段/笠木付きWAVE2段/WAVE横張り)		
	6-1 アルミ手摺柱の施工		
	6-2 Rフェンスの施工	...	10

「ネオカットウッド商品」デッキシリーズのお知らせ

「Rフェンス」手摺シリーズに「コテージパネル」が追加、横棧が柱と同様アルミに仕様変更となり、デッキの統一感がアップしました。

使用箇所	デッキ用手摺			
姿図				
	品名	コテージ笠木付き	ST笠木付き	コテージ笠木横棧付き
型番	RCHK	RSK	RCHKY	RSKY
姿図				
	品名	コテージ縦張りH800／T1000	ST縦張りH800／1000	コテージ横張り4段
型番	RCHT80／T100	RST80／T100	RCH4	RS4
姿図				
	品名	コテージ笠木付きWAVE2段	ST笠木付きWAVE2段	WAVE横張り4段（5段）
型番	RCHKW2	RSKW2	RW4（RW5）	

【施工前のご確認のお願い】

- 商品発送は細心の注意を心掛けておりますが、作業遅れなどのトラブルを未然に防ぐために、お受取の際は届いた商品内容を一度ご確認頂き、万が一不足や破損等がございましたら至急ご連絡をお願い致します。
- 各商品とも薄い部材や熱変形の恐れがあるため、立て掛けたり平らでない場所や日差しの強い場所に保管しないでください。
- 本商品は素材の性質上熱による伸縮がありますので、本内容を正しくご理解した上で施工、お取り扱い等お願い致します。

①お取り扱い上の注意

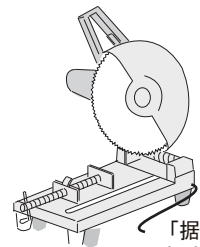
■保管上の注意

- 本商品、特に長尺物は立て掛けたり平らでない場所や日差しの強い場所に長時間置くと変形が生じ、施工時に支障が出ますので、コンクリート土間や枕木上等の平らな場所をお選びください。
なお、若干の曲がり施工時に固定することで解消されますので品質上での問題はありません。
- 本商品は、水気や湿気の多い場所に長時間放置するとカビ等の原因となりますのでお避けください。
- 商品は熱を発生するものの近くには置かず、重ねる際は荷重が集中しないようにしてください。

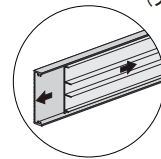
■施工上の注意

- 本商品は熱による伸縮があるため、躯体や障害物がある場合は隙間を十分取ってください。
- 本商品は、一部に樹脂が含まれるものやアルミ材があり、日中や強い日差しで高温となります。素手もしくは素足で触れると火傷の恐れがありますので、施工時は保護具を使用してください。
- 本商品はペンキは使用できません。
- 本商品は釘を使用できませんので、固定する場合は商品素材を考慮したドリルビスや木ビスを使用し、必要に応じて下穴を開けてからビス固定してください。
- 本商品を加工する際は、大型かつ据置式の丸鋸(刃数60~80ピッチ)をご用意頂き、人工木材のみの場合は木工用チップソー、アルミ材入りの場合はアルミ用のチップソーをお使いください。その際は切断面に注意し、面取り加工などの対策をしてください。
- アルミ材を使用する際は、保護具を使用し切断面に注意しながら加工および組立をしてください。
- WAVEパネルは同梱されておりますので、目板・分割材をスライドさせて取り出し、養生シールを剥がしてから組み立ててください。
- WAVEパネル組立の際は、分割材を先に片側をはめ、パネル端部からもう片側をバチンと音がするまではめてください。また、分割材を外す際は、端部から徐々に力を加えてください。
- 本商品の笠木や板材など比較的薄い商品や、中空材は若干の曲がりがありますが、品質上での問題はありませんので、手摺柱にしっかり固定してください。
- 横桟など内部に水が溜まる可能性がある場合は、中空部下面に水抜き穴(6~8mm)を設けてください。

○「ネオカットウッド」人工木
表面温度が40℃変化
⇒ 1mあたり約2mm伸縮



「据置式丸鋸」
刃物直径300mm以上
(刃数60~80ピッチ)

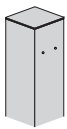
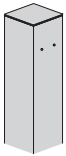
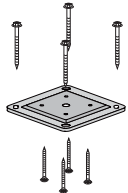


■お手入れについて

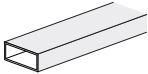
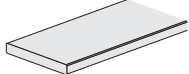
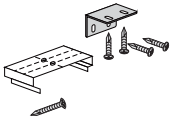
- 人工木材表面に万が一傷が付いた場合は、サンドペーパー(#60程度)やヤスリ等で長手方向に擦ると目立たなくなります。
- 人工木材表面に付着した汚れはシミやカビの原因となりますので、以下の方法を参考にして早めに取り除いてください。
 - ・通常の清掃時
⇒ ホースによる水洗いや汚れに応じてブラシを使用(雨天後に習慣的に行うとより効果的です)
 - ・汚れが染み込んで水洗いでも落ちない場合
⇒ 真鍮ブラシや高圧洗浄機を使用(鉄製ブラシの場合は商品を傷付ける恐れがあります)
(真鍮ブラシや高圧洗浄機は市販のもので構いません)
 - ・上記方法でも汚れが落ちない場合
⇒ 十分な清掃後に中性洗剤を使用してタワシやブラシで擦ってください。
※中性洗剤で落ちない場合は、十分な水洗いをした上で次亜塩素酸系漂白剤(ハイター・カビキラー等)を使用してください。
※漂白剤を使用する際は、商品の使用方法・注意事項を良く読み、内容を理解した上で使用してください。
※洗剤・漂白剤を部分的に使用すると部分的に白くなる場合がありますので、全体に渡って使用することをお勧めします。
※漂白剤を使用した場合は、漂白剤が残らないように完全に水で洗い流してください。その際、洗い流した水で植栽を枯れるなどの悪影響を与えますので、十分注意してください。
※漂白剤塗布後、長時間放置すると部分的に白くなる場合がありますのでご注意ください。

②梱包内容

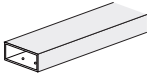
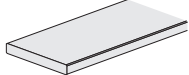
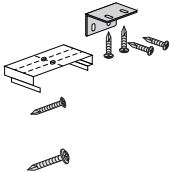
■Rフェンス アルミ手摺柱

アルミ手摺柱 H800	アルミ手摺柱 H1000	部品
 1.6 kg	 1.9 kg	六角ボルトビス5.6×65 60角柱用プレート 皿ドリル 4×50 

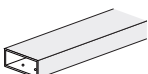
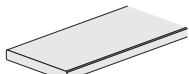
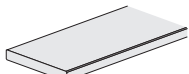
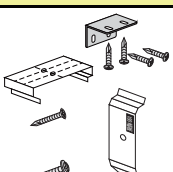
■Rフェンス 笠木付き／笠木横棧付き(コテージ／ST)

横棧 L840	笠木	部品
 0.6 kg	コテージ笠木100×10 3.0 kg ST笠木100×15 4.0 kg 	60角柱横棧用Lアングル ナベドリル4×19 笠木用穴あけ治具 皿ドリル 4×30 ステンGB 

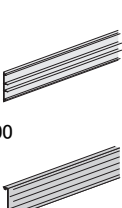
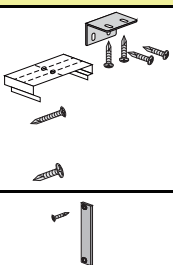
■Rフェンス 縦張り(コテージ／ST)

横棧 L840	笠木	縦板H800／H1000	部品
 0.6 kg	コテージ笠木100×10 3.0 kg ST笠木100×15 4.0 kg 	コテージ縦板 ST縦板 	60角柱横棧用Lアングル ナベドリル4×19 笠木用穴あけ治具 皿ドリル 4×30 ステンGB SWドリルビス 5×35 

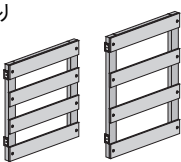
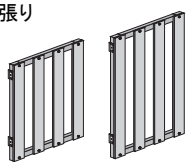
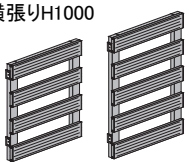
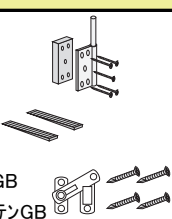
■Rフェンス 横張り(コテージ／ST)

横棧 L840	笠木	パネル	部品
 0.6 kg	コテージ笠木100×10 3.0 kg ST笠木100×15 4.0 kg 	コテージパネル100×10 3.0 kg STパネル100×15 4.0 kg 	60角柱横棧用Lアングル ナベドリル4×19 笠木用穴あけ治具 皿ドリル 4×30 ステンGB 100幅板用穴あけ治具 SWドリルビス 5×35 

■Rフェンス 笠木付WAVE2段(コテージ／ST)／WAVE横張り

横棧 L840	笠木	WAVEパネル	部品
 0.6 kg	コテージ笠木100×10 3.0 kg ST笠木100×15 4.0 kg 	目板L2000 分割材L2000  2.2 kg	60角柱横棧用Lアングル ナベドリル4×19 笠木用穴あけ治具 皿ドリル 4×30 ステンGB トラスドリル4×19 WAVEパネル用フタ 皿小頭ドリル4×13 

■Rフェンス 扉(コテージ／ST／WAVE)

横張り	縦張り	WAVE横張り	部品
コテージ横張り ST横張り 	コテージ縦張り ST縦張り 	WAVE横張りH800 WAVE横張りH1000 	面付旗丁番 皿ドリル 4×30 スペーサー プレートラッチ70mmGB 皿ドリル 4×30 ステンGB 

③納まり図

■Rフェンス基本寸法

※() 寸法は任意となりますので、現場や配置図等にてご確認の上、取付けてください。
※巾詰め部は、デッキ上の手摺柱の位置に併せて調整してください。

タイプ	H800		H1000	
	コテージ	ST	コテージ	ST
実寸	T=10 H=795	T=15 H=800	T=10 H=995	T=15 H=1000
笠木付き				
笠木横棧付き				
縦張り				
横張り4段				
笠木付きWAVE2段				
WAVE横張り				

■Rフェンス用扉基本寸法

※下記寸法は、柱ピッチ900/開口W840の場合となり、ご注文内容により異なる場合があります。
 ※扉取付高さ、錠位置は任意となります。 ※下記立面図は、開き方向Aタイプの場合となります。

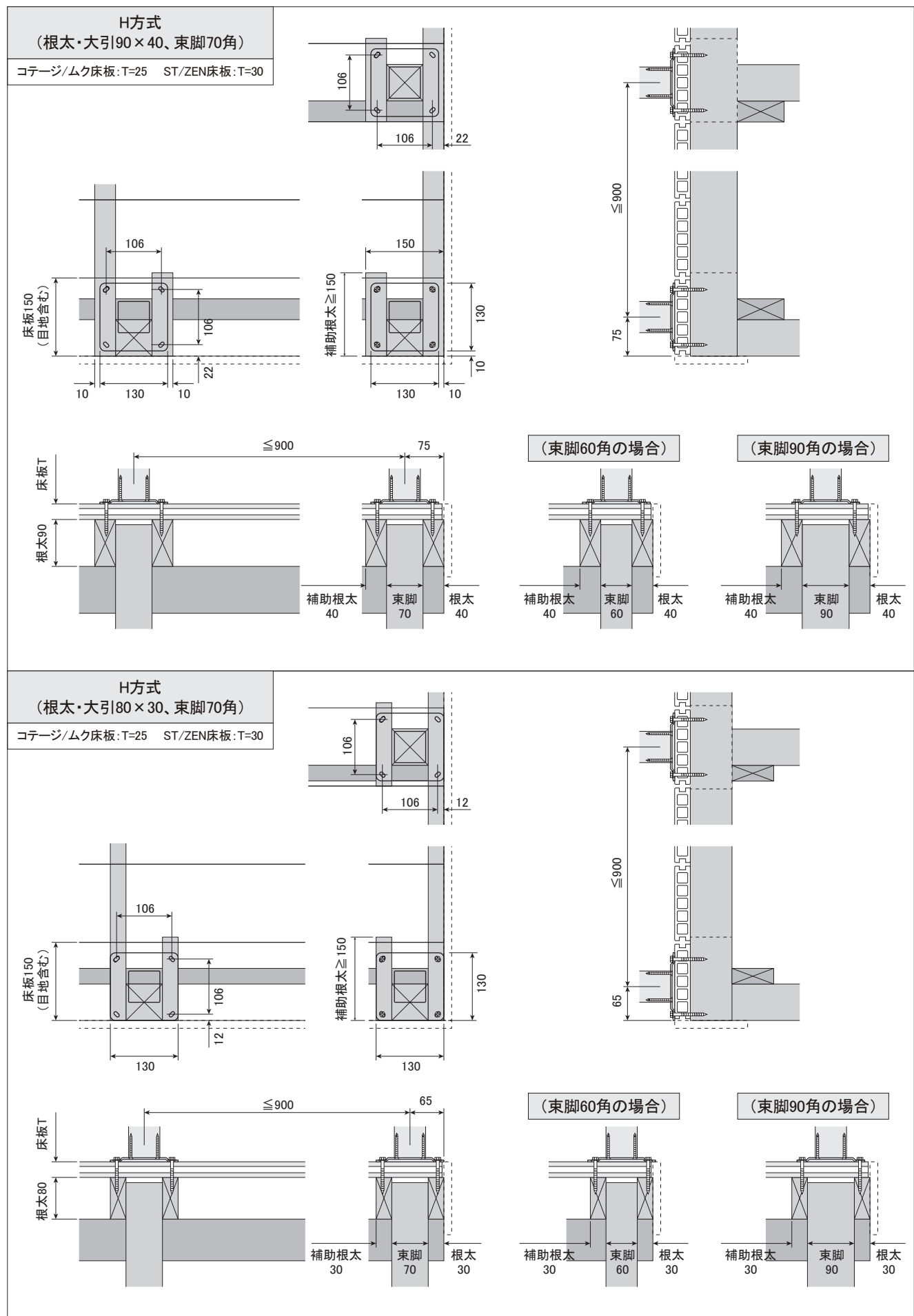
タイプ	H800	H1000
コテージ／ST 横張り		
コテージ／ST 縦張り		
WAVE 横張り		

■扉開閉方向

Aタイプ (左吊元・前開き)	Bタイプ (左吊元・後開き)	Cタイプ (右吊元・前開き)	Dタイプ (右吊元・後開き)

④詳細部寸法

■柱位置詳細部



■手摺位置詳細部

笠木付き	笠木横棧付き	縦張り	コテージ笠木:T=10 ST笠木:T=15
------	--------	-----	--------------------------

センター部

笠木100
柱60
横棧30
縦板100

コーナー部

横棧50
縦板100

センター部

笠木100
柱60
横棧30
縦板100

コーナー部

横棧50
縦板100

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

エンド部

コーナー部

センター部

コーナー部

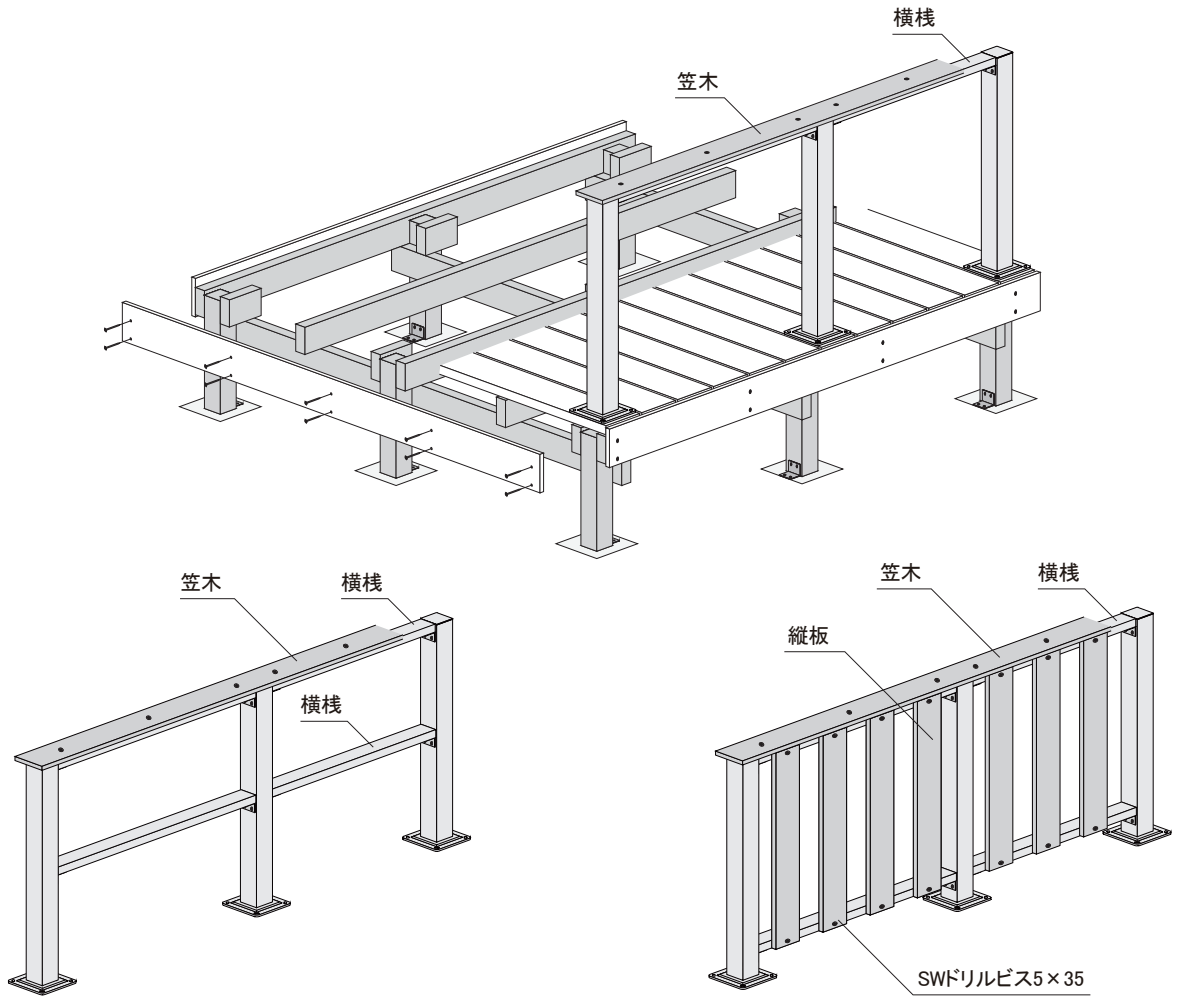
⑤ 各部名称と施工方法

笠木付き

笠木横棧付き

縦張り

■各部名称

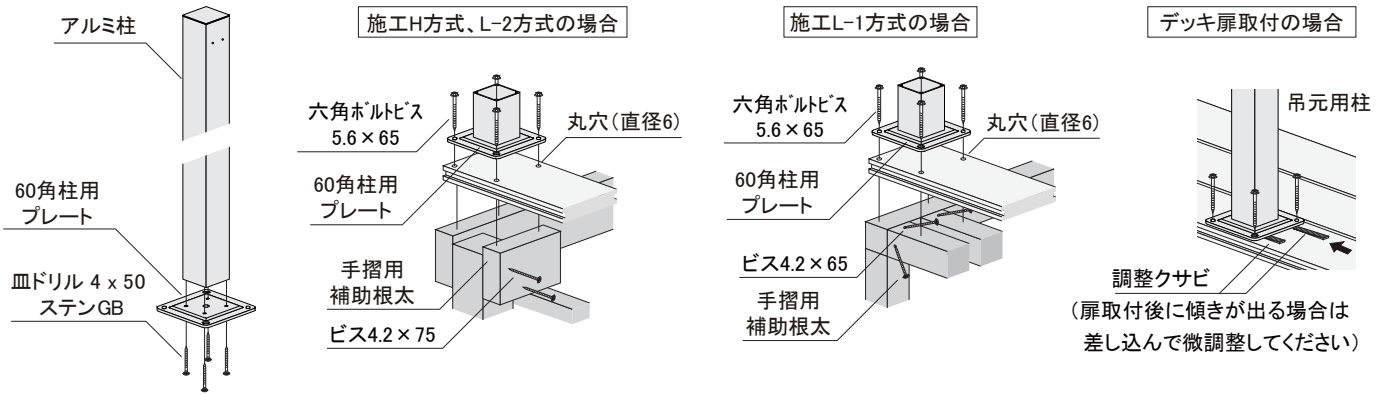


5-1 アルミ手摺柱の施工

- 1-1 アルミ柱に柱用プレートを固定してください。
- 1-2 土台部に手摺用補助根太を固定してください。
- 1-3 床板取付後にデッキに仮固定し、手摺組立後にボルトビスを本締めしてください。

注意

※手摺柱は最後に必ず根太としっかりビス固定してください。
※手摺柱は下穴や取付位置に注意して固定してください。



5-2 Rフェンスの施工

笠木付き

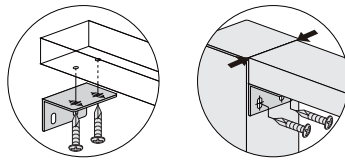
笠木横棧付き

縦張り

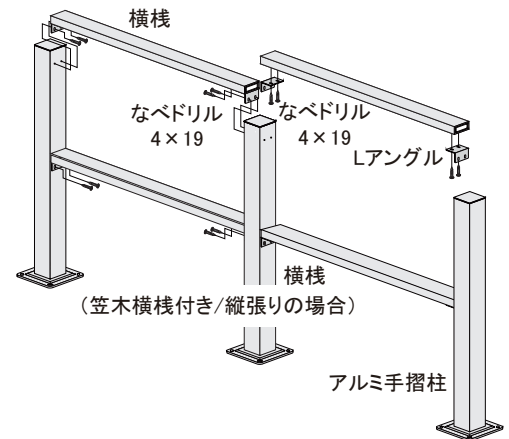
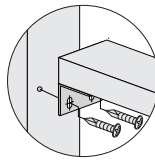
横棧の取付

2-1 納まり図や配置図を参考に、横棧を任意の長さにカットしてください。
(柱ピッチ900mmの場合は横棧L840をそのままお使いください)

2-2 Lアングルを横棧に固定し、柱上端と揃えながら手摺柱に固定してください。
(Lアングルはガイド等使用をしながら固定してください)

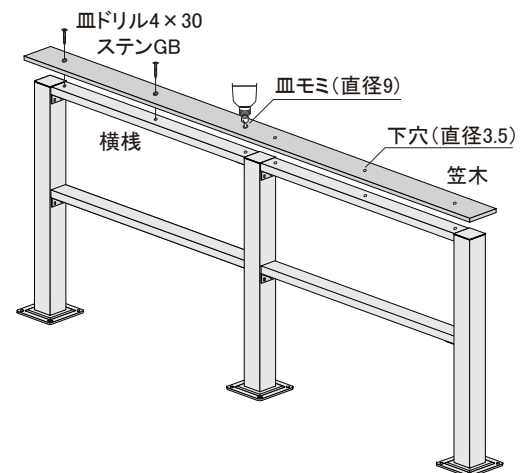
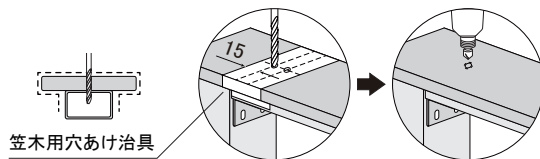
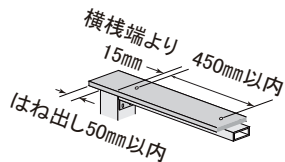


2-3 横棧付きの場合は、横棧を柱中央(下穴)に固定してください。



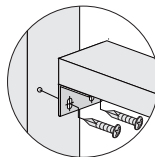
笠木の取付

2-4 笠木をカットし、治具を使用しながら笠木と横棧(上面のみ)に下穴をあけ、
笠木表面に皿モミ加工をしてから横棧に固定してください。

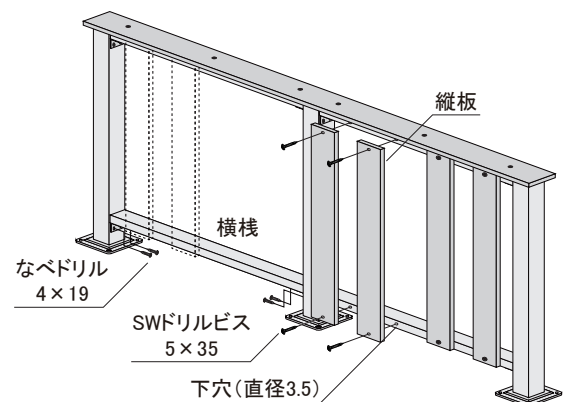
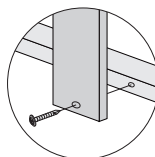


縦板の取付

2-5 下段の横棧は、縦板で位置を確認してから仮固定してください。



2-6 縦板で位置を確認しながら横棧に下穴をあけ、ビス固定をしてから
下段横棧のアングルを本締めしてください。



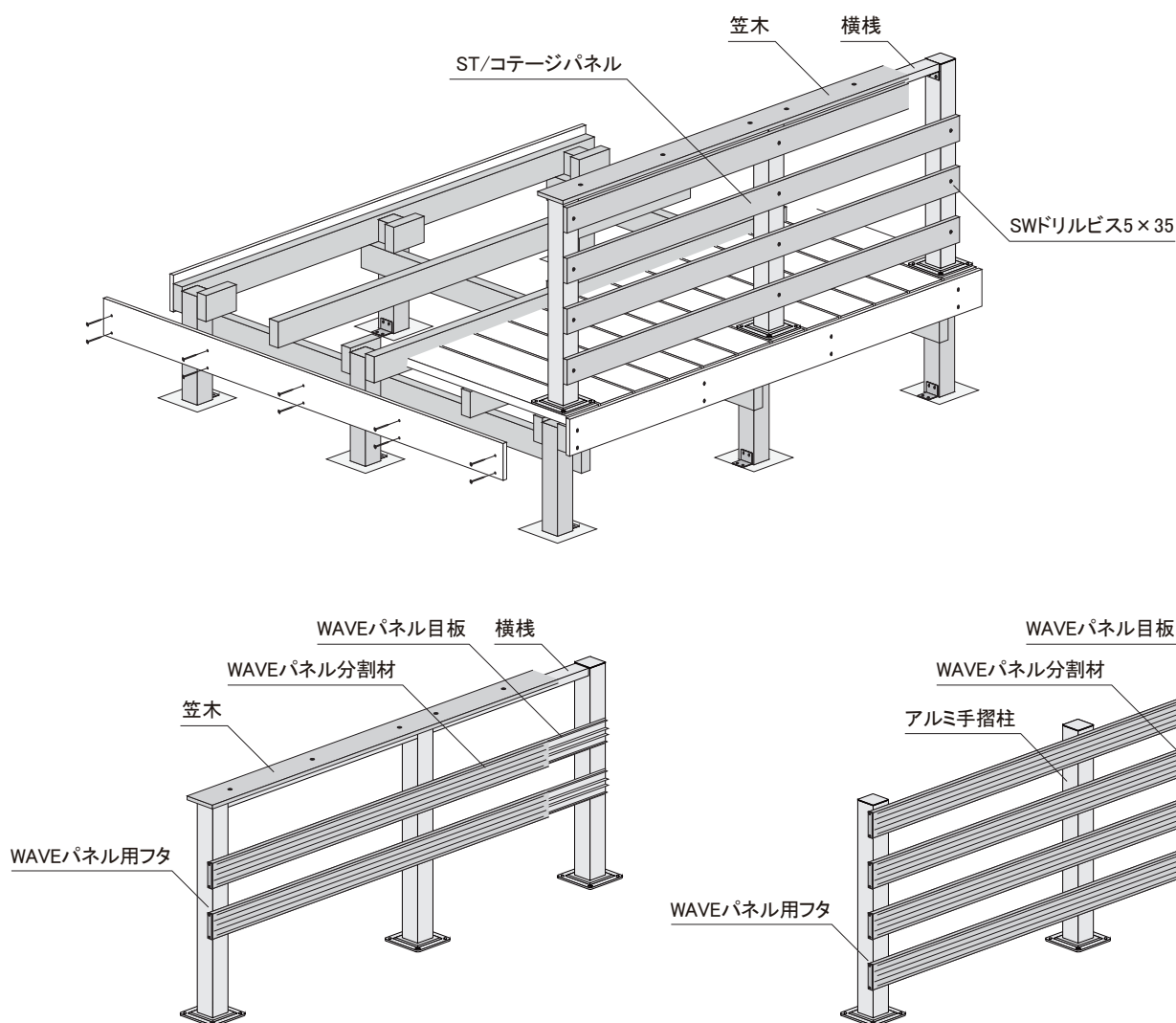
⑥ 各部名称と施工方法

横張り4段

笠木付きWAVE2段

WAVE横張り

■各部名称

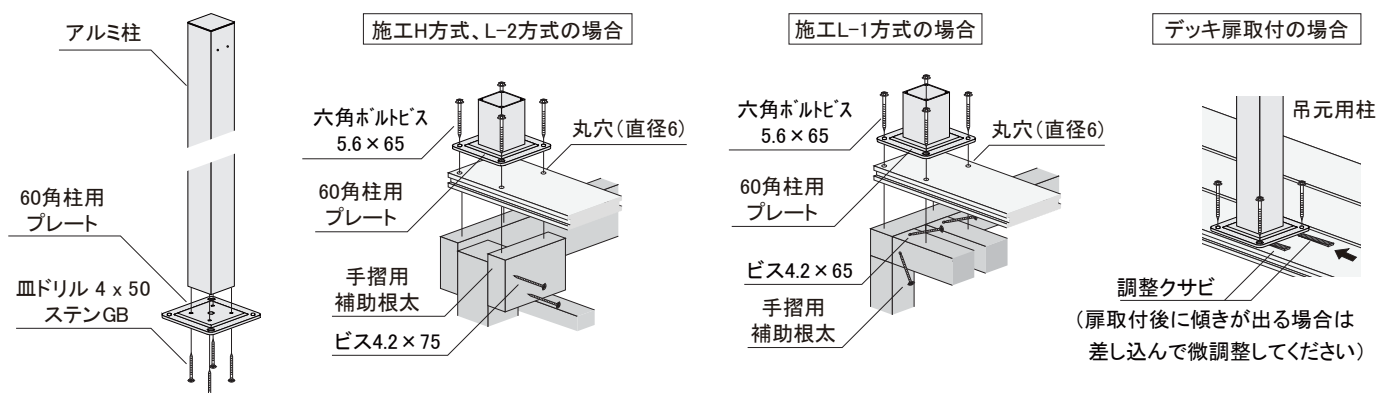


6-1 アルミ手摺柱の施工

- 1-1 アルミ柱に柱用プレートを固定してください。
- 1-2 土台部に手摺用補助根太を固定してください。
- 1-3 床板取付後にデッキに仮固定し、手摺組立後にボルトビスを本締めしてください。

注意

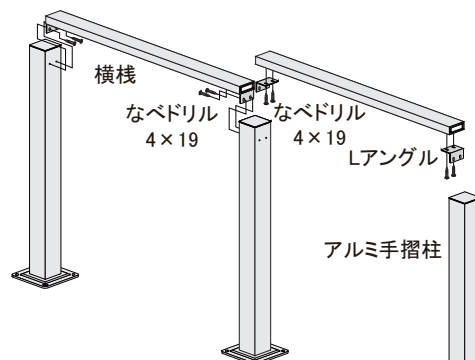
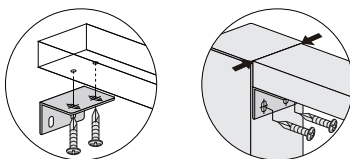
※手摺柱は最後に必ず根太としっかりビス固定してください。
 ※手摺柱は下穴や取付位置に注意して固定してください。



横棧の取付

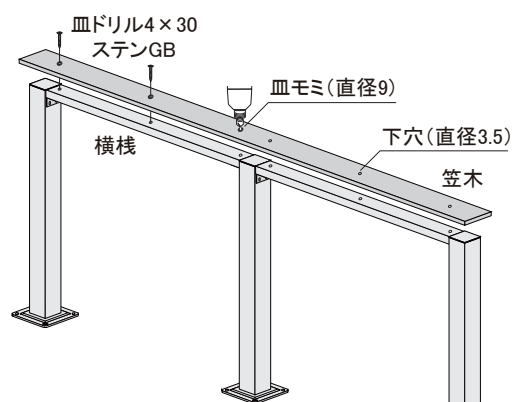
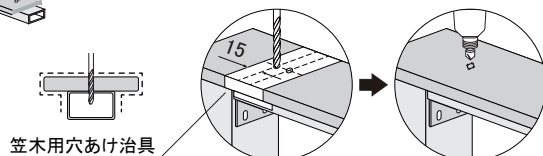
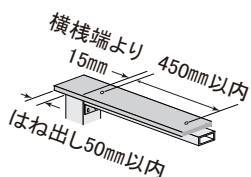
2-1 納まり図や配置図を参考に、横棧を任意の長さにカットしてください。
(柱ピッチ900mmの場合は横棧L840をそのままお使いください)

2-2 Lアングルを横棧に固定し、柱上端と揃えながら手摺柱に固定してください。
(Lアングルはガイド等使用をしながら固定してください)



笠木の取付

2-3 笠木をカットし、治具を使用しながら笠木と横棧(上面のみ)に下穴をあけ、
笠木表面に皿モミ加工をしてから横棧に固定してください。



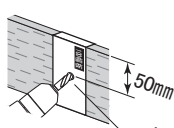
ST/コテージパネルの取付

2-4 パネルをカットし、丸穴をあけて手摺柱に固定してください。

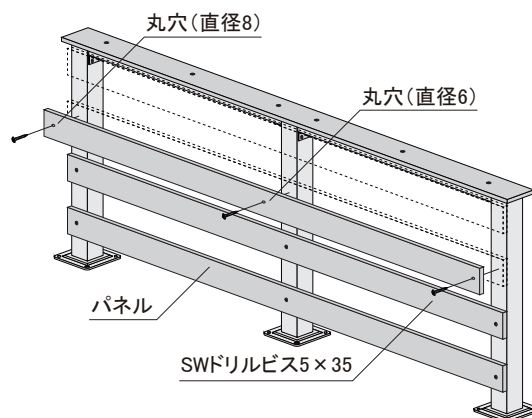
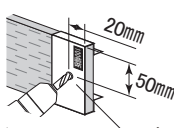
100幅板用穴あけ治具



パネル中央部

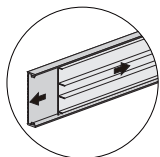


パネル端部



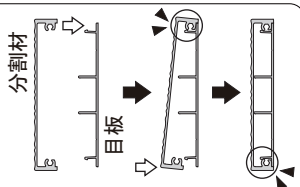
WAVEパネルの取付

2-5 目板・分割材をスライドさせて取り出してから
養生シールを剥がし、先に目板を手摺柱に
固定してください。

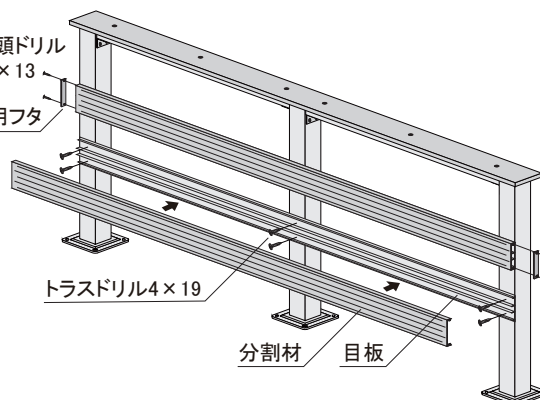


2-6 分割材を目板にはめ込み、端部にパネル用フタを固定
してください。

※分割材は、先に片側を
はめ、パネル端部から
もう片側をパチンと音が
するまではめてください。



皿小頭ドリル
4x13
パネル用フタ



お施主様へ

⚠️必ずご確認ください

ネオカットウッド商品を快適にお使い頂くために、お施主様にお渡し、ご使用前にお読み頂き、保管してください。

ご理解ください

天然木の木粉を使用している人工木材の特性上、部材ごとに色の濃淡の差が出る場合があります。
木材に含まれる粒子状の成分が表面に浮き出ることがあります。

ご使用上の注意

1. デッキの上では必ず履物を履いてください。

デッキは日中、日差しが強い時など高温になります。素足で歩くとやけどをする恐れがあります。

特に幼児が使用される場合は注意してください。

2. 表面に付着したシミや汚れは早めに取り除いてください。

天然木同様に、ホコリや汚れを長時間放置すると、シミや黒ズミ、カビの発生原因となりますので、こまめに汚れを取り除いてください。(下記の「お手入れについて」を参照してください)

3. 衣類・布団・洗濯物などをデッキや手摺に置かないでください。

表面のこすれや経年変化により発生した粉が、直接あるいは雨水などと混じり衣類等につく場合がありますので、衣類・布団・洗濯物などが直接触れないようにしてください。

4. 以下のような、部材の変形や破損を招く行為はしないでください。

・デッキ上やデッキ付近で暖房器具やコンロなど、熱を発生するものの使用。

・手摺りフェンスに登ったり、ぶら下がったり、寄りかかったりなどの過度な負荷。

・手摺りパネルにボールをぶつけるなどの強い衝撃。

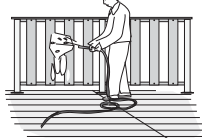
・デッキ上への重量物の長期間の積載。 ・規定の荷重を超える使用。(最大荷重180kgf/m²)

お手入れについて

通常の清掃 ⇒ ホースやブラシによる水洗い

①ホースによる水洗い

雨天の後に習慣的に
行くとより効果的です。



②ブラシによる掃除

汚れがひどい場合は、
ブラシ掛けを並行して
行ってください。



水洗いで落ちない場合 ⇒ 真鍮ブラシや洗浄機、洗剤によるこすり洗い

①真鍮ブラシで表面を擦る

商品を傷付けないよう必ず
真鍮製を使用してください。



②高圧洗浄機を使用

真鍮ブラシや高圧洗浄機は
ホームセンターなどで購入
できます。



③洗剤を使用する

・十分な清掃後、中性洗剤を使用してタワシやブラシでこすってください。

・中性洗剤で落ちない場合は、十分な水洗いをした上で次亜塩素酸系漂白剤(ハイター・カビキラー等)を使用してください。

《注意》

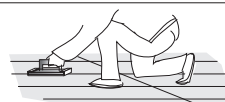
●漂白剤を使用する際は、商品の使用方法・注意事項を良く読み、内容を理解した上で使用してください。

●洗剤・漂白剤を使用した場合、白っぽくなる場合がありますので、全体に渡って使用し、使用後は長時間放置せずに十分水で洗い流してください。

●漂白剤を使用した後、洗い流した水が植栽にかかるると枯れるなどの悪影響を与えますので、十分注意してください。

表面に傷がついた場合 ⇒ サンドペーパーで擦る

市販のサンドペーパー(＃80程度)を使用し、筋目に
合わせて周囲となじませるように仕上げてください。



「ネオカットウッド商品」に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

NEOCUT WOOD
㈱高儀 エクステリア事業部

〒955-0814

新潟県三条市金子新田乙945-29 TEL:0256-36-7800 FAX:0256-36-7160